



## 謹賀新年



「一步一步の積み重ね」

東日本国際大学附属昌平高等学校  
通信制課程 教頭 鈴木繁生

新年明けましておめでとうございます。

昨年も皆さんと共に、様々なことを共有しあい、またそれぞれが個性を発揮することができた年であったと思います。昌平高等学校通信制課程の教育目標とする「心の教育」「生涯学習」という理念から始まり、今年で4年目を迎えました。また開校してから、実に192名の卒業生を社会に送り出すことができ、多くの卒業生がそれぞれのステージで活躍しています。そして、今年も約80名程度の卒業生が、最後の締めとなる試験の準備や日常生活との両立に日々励んでいます。今年度も、進路等で多大な労苦と挑戦を惜しまず、周囲の協力を仰ぎながら、見事難関とされる進学や就職内定などを勝ち取った実績が報告されました。また、現在も自分の可能性を見出しながら、日々努力を重ねている者も多くおります。こうした皆さんの勇気ある挑戦と誠実な取り組みが何代にも続き、昌平高等学校通信制課程の伝統を築いてくれる大事な礎となると共に、自分の人生を切り拓いていく大きな原動力となっていることに、大いに誇りとして頂きたいと願います。

現代は、技術も発展し、ますます利便性を追及していく世の中になってきました。現在の若者は、自分の思っていることがその通りにならないとすぐ投げやりになり、それは周囲のせいだと、先ずはおかれている環境のせいにしてしまう傾向が強いと言われております。確かに、様々な技術の進歩により、多くのことがより簡単に効率的に処理することができるようになりました。しかし、そうした経験だけが、物事の解決や次のステップの足がかりといえるのでしょうか。

人はどうしても安易な道を選びたがります。しかし、人生において何事かを成し遂げようとする時、安易な道は決してありません。今年も不況の波が押し寄せ、決して予断を許さない経済状況が続くでしょう。こうした時代だからこそ、暗い中に差し込む一筋の光が自分自身の役目と思い、日々明るく誠実に前進してみてもうどうでしょう。地道な努力や創意工夫を積み重ねること、いかなれば一見平凡に見える「一步一步の積み重ね」が大切であり、いかなる時代でも普遍的なものだといえるのです。今年も、全員が躍進の年であったといえるように過ごしていきましょう。



# 冬季集中スクーリング



12月18日から20日までの3日間、東日本国際大学を会場に「冬季集中スクーリング」が行われました。

履修科目をもとに各自の時間割が決められ、それに従って出席し、スクーリング時数をクリアしていきました。また、大学のご厚意で、昼食券を利用して学食体験もさせて頂きました。ボリューム満点で美味しい昼食にみんな大満足の様子でした。

今回きちんと出席した学生は1月14～16日の後期単位認定試験に向けての学習を進め、単位取得に努めてください。

特に3年次生以上の生徒の皆さんは卒業に向けて、しっかりと事前準備をして試験に臨みましょう。1、2年次生は、試験が終わるとまた新学期に向けての履修相談などが予定されています。今年度の履修科目は今年度中に単位を取得できるよう頑張りましょうね。



3日間、本当に  
お疲れ様でした。



## 〈1月の行事予定〉

- 7日 1月HR
- 8日 原町学習センターHR
- 14～16日 後期単位認定試験  
(東日本国際大学)
- 22日 救急救命講習  
(いわき消防署)
- 23日 救急救命講習、書道  
(東日本国際大学)
- 26日 追認考査
- 29日 ボーリング大会  
(平ボウル)

今年もみなさんにとって素敵な年になりますように☆



## 今月の短歌

ちひろ

教師志望の理由が尋ねつつ教師なるわが半生を問はずきたりぬ

暴言を吐きて授業を捨てゆきし生徒の影が廊下行き来す

試合終へ雪の廊下をゆく子等の胴衣の肩に薄ら湯気立つ

試合終へ防具はづす手の震へあるこの子初めて勝利を得たる

